

衆議院議員 岡本あき子

黄色いリボンニュース

～ 第2号 ～

特別国会（11/1～12/9）終了
会計検査院が指摘 森友学園「算定根拠不十分」

1964年8月生まれ。向山幼稚園卒園、会津、青森、秋田などで過ごす。宮城県第二女子高、東北大学卒業。NTT（株）社員、仙台市議会議員（5期）を経て、第48回衆議院選挙で初当選。



は、上からの押しつけではなく、市民の力による民主主義を実現します

森友・加計問題

11月1日～12月9日に特別国会が開かれました。衆議院予算委員会では、森友・加計問題が追及されました。

森友学園に約8億円値引きされた国有地売却について、会計検査院は「十分な根拠が確認できない」と指摘、「適正だ」と言い続けてきた政府の主張は大きく揺らぎました。

森友問題では、①契約直前に財務省近畿財務局と森友学園・籠池理事長が協議した音声データを、財務省は事実と認めて、②値引きの根拠になった地中のゴミについても、財務局のずさんな売却額の算定や、財務局と学園側が口裏合わせをしたと疑われる音声データの存在が指摘された等、疑惑は増すばかりです。



■ 予算委員会に出席する岡本あき子（写真左）

加計問題は、①安倍総理が計画をいつ知ったのか、②今治市の記録に残る『官邸を訪問した加計学園職員』は、何のために、誰と会ったのか等、疑問が残ったままでの設置認可は納得が

得られていません。

これまで安倍総理が言っている「丁寧に説明する」態度、国民に対する丁寧さは全くありません。官僚も官邸を気にするばかりです。

上から押し付けの安倍政治をストップさせ、政治を国民の手に取り戻すため、全力を尽くして参ります。

東日本大震災復興特別委員会

岡本あき子の所属するもう一つの「東日本大震災復興特別委員会」では、予定されていた「東日本大震災事業者再生支援機構」の支援決定期間を再延長する”法案の審議が、来年の通常国会に延期され、非常に残念です。

東日本大震災で被災した企業の二重ローン問題を解消するために国が設立した同機構に対する企業の二重ローンは高く、復興に大きく貢献するものです。

立憲民主党は賛成の立場であり、来年の通常国会で早期の成立を図ります。



■ 被災各県から復興状況と課題をヒアリング

国民との約束。



立憲民主党 代表 枝野幸男(東北大卒)

日本社会は危機の中にあります。分断と排除の政治が行われ、立憲主義が壊されています。社会の多様性が脅かされ、国民の大切な情報が隠ぺいされています。一握りの人たちがトップダウンで物事を決めてしまう、傲慢な政治が横行しています。政治は、政治家のためでも政党のためでもなく、国民のためにあるものです。今の政治に怒りや危機感を持つ、多くの国民の声に応え、政治の流れを転換させたい。この国に暮らす多様な一人ひとりとの対話を通じて、誰もが自分らしく生きられる社会をつくりたい。その決意をもって、私たちは、立憲民主党を立ち上げました。国民のみなさんの日常の暮らし、現場のリアルな声に根差した、ボトムアップの政治を実現する。それが私たちの描く、日本の未来です。右でも左でもなく、前へ。

枝野代表来仙!!

立憲民主党タウンミーティング「立憲主義って何？」

憲法のあり方が喫緊の課題となっています。立憲民主党は、党代表の枝野幸男を迎え、市民の皆様とともに『立憲主義とは何か』を理解しあい、その上で、一緒に立憲民主党のあり方や真の民主主義について考えたいと思います。

- 日時 : 2017年12月16日(土) 午前10:00~11:45
場所 : TKPガーデンシティ仙台 (AERビル) 21F ホールA・B
宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル(仙台駅から徒歩2分)
参加費 : 無料
講師 : 枝野幸男 立憲民主党代表
草場裕之氏(弁護士)

どなたでも参加できます。どうぞ皆様の声をお聞かせください。